



生徒一人一人のよさを見極め、称賛し、夢と希望を育む学校

# 南中だより 9月号

羽生市立南中学校

令和6年 8月28日発行

## 「夢を見るから人生は輝く」

校長 堀越 成夫

今年の夏も記録的な暑い日が続きました。皆さんはどのように毎日をご過ごされましたか？ 暑いと大変なことは、なかなかぐっすり寝ることができず、日々の疲れが十分に回復できないことかと思えます。しかしながら日暮れも早くなってきていて、これから涼しくなることと思えますが、心配なのはそのギャップで体調を崩すことです。健康が維持できないと、どんなことでも十分な成果をあげることができません。一人一人が自分の健康管理に気をつけてほしいと思います。さて、この夏休みもいろいろなことがあったかと思えます。3年生の部活動は最後の大会等が終わり、2年生は各活動の中心となりました。3年生の頑張りを記憶に留め、学年それぞれに次のステージに向かって気持ちも新たにしていることでしょう。

私は、南中生のよさの一つに「気持ちの良い、心のこもった明るい挨拶」だと思います。挨拶は言われてすぐにできるものではありません。長い間の家庭や地域、学校での生活習慣から身につく行為です。気持ちの良い挨拶が自然とできる南中生はとても素敵だと思います。

社会に出て一番必要な能力は、上手に人間関係を築く力です。その基本となるのが挨拶です。挨拶がきちんとできる。相手の身になって考えて行動できる。謙虚に学ぶ力などは社会人として、また国際社会に生きるこれからの日本人としてとても大切なことであり毎日を円滑に暮らしていくための基本的な資質だと思います。この南中学校の伝統ともなっている「気持ちのよい挨拶」ができることを私たちの誇りとし、さらに続けていってほしいと思います。

『夢を見るから人生は輝く』 ー未来に目を向けて、なりたい自分を心の中に秘めてこそ、人は生きていく日々が充実し、価値あるものとなる。ー パリオリンピックでは、選手が、「オリンピックでメダルを取る」という幼い頃からの夢を語り、その「夢」を実現させる為、幾多の困難に立ち向かい、乗り越え、実現させたというエピソードが数多く聞かれました。

皆さんは、今、どんな夢を持っていますか？ いいんです。実現ができるかどうかは問題ではありません。夢を見ることそれ自体が大切なことだと思います。(なりたい自分をイメージする・・・)(自分が将来生き生きと生活する姿を想像して・・・あなたは何をしていますか?) そんなことを一日一回は考えてみてください。そうすることで、不思議と一日一日が充実してきます。ゴールが見えてくると頑張れるのと同じで、自然と時間の使い方が上手になります。

勉強や運動ができるようになることは学校教育の目標です。2学期も引き続き自分で目標を決めて取り組み、またみんなで何かを成し遂げることの大切さを実感し、充実した2学期にしてください。2学期は教育活動の充実期です。失敗を恐れず、くじけず、イヤにならず・・・「私はできるやればできる。私はすごい。きっとすごい」と自分に言い聞かせて、さらに勉強に運動に努力してみてください。自分で自分を過小評価しないように。皆さんの無限の可能性を信じています。



日	曜日	予 定	日	曜日	予 定
29	木	始業式 (部活動中止)	15	日	
30	金	特別日課 (4時間)	16	月	敬老の日
31	土		17	火	秋季総合体育大会壮行会⑥
1	日		18	水	
2	月	給食・清掃開始 生徒会専門委員会	19	木	
3	火	第2回東部地区学力検査 (3年)	20	金	
4	水	登校指導日 月例費引き落とし	21	土	
5	木		22	日	
6	金		23	月	秋分の日
7	土		24	火	
8	日		25	水	秋季総合体育大会 (特別日課4時間)
9	月	生徒会役員選挙⑤⑥	26	木	秋季総合体育大会 (特別日課4時間)
10	火	脊柱側彎症検診 (1年)	27	金	秋季総合体育大会 (4時間)
11	水		28	土	
12	木	秋季総合体育大会代表者会議	29	日	
13	金	秋季総合体育大会 (陸上)	30	月	生徒会専門委員会
14	土				

自己啓発の日 : 5日、11日、18日

下校指導 : 11日、18日